

## 新入職員紹介

令和3年4月から入職した職員です。これからよろしくお願いいたします。

### 5階病棟

看護師  
たけうち えり  
竹口 衣里



日々努力し、看護師として必要な知識や技術を身につけて患者さんやご家族に安心していただけるような看護を提供できるよう励んでいきたいです。

### 4階病棟

看護師  
すかはら よしこ  
菅原 美子



当初は、業務の流れが分からず戸惑うことも多くありましたが、先輩の皆様にご助けて頂き頑張ることができました。今後も分からない事は相談し頑張っていきたいです。

### リハビリテーション科

作業療法士  
こばやし あかり  
小林 あかり



4月から作業療法士として勤務しております。患者さん一人ひとりのリハビリテーションに貢献できるように、自己研鑽に努めながら支援していきたいと思っております。

### リハビリテーション科

理学療法士  
もり よしき  
森 喜紀



患者さんやご家族の方に、親身に対応できるよう心掛けていきます。常に向上心を持ち、職場のスタッフからも信頼されるセラピストになれるよう努力します。

### 栄養管理科

調理員  
おおなみ さやか  
大浪 紗也花



少しずつ業務に慣れ、楽しく仕事できています。まだまだ、覚えることもたくさんありますが、迷惑をかけないように一日でも早く力になれるよう頑張ります。



医療法人 千徳会

## 桜ヶ丘病院

院長 成川 暢彦

〒649-0304 和歌山県有田市箕島904  
TEL : 0737(83)0078 FAX : 0737(83)0079  
E-mail : sakura\_2007@cherry-hill.or.jp  
http://www.cherry-hill.or.jp  
●地域連携室 TEL 0737(83)0829

### 診療科目等

- 内科(呼吸器・循環器・消化器・糖尿病・脂質代謝)
- 腎臓内科(人工透析)・脳神経内科・脳神経外科・皮膚科・泌尿器科
- 婦人科・眼科・リハビリテーション科・放射線科・各種健診・人間ドック
- 入院許可ベッド数 99床
- 一般病床:49床(特殊疾患病棟入院料1)
- 医療療養病床:50床(療養病棟入院基本料1)
- 腎センターベッド数37床(最大受入患者数114名)(夜間透析実施中)

### 医療法人千徳会

- 本部 〒649-0304 和歌山県有田市箕島1265  
電話 0737-83-0881 FAX 0737-83-0079
- さくら訪問看護ステーション 〒649-0305 和歌山県有田市港町29-1  
電話 0737-83-0077 FAX 0737-83-0079



### 千徳会 理念と基本方針

#### 千徳会理念

1. 信頼される医療
2. 安心・安全の医療
3. 慈愛あふれる医療

#### 基本方針

1. 思いやり(相手の立場になり考える)
2. 感受性を豊に(小さなことにも感動を)
3. 創造性(常にチャレンジ)
4. 合理性(道理に適い能率的に)
5. 自己研鑽(常に学習を)

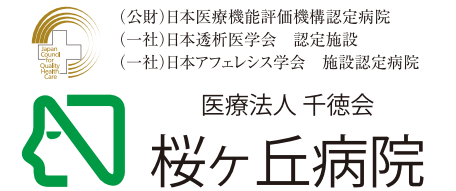
#### 経営理念

「職場は、職員共同の生活の源泉であり、人間完成の道場である」  
「我々は最大の病院になることを望まず、最良の病院になることを望む」

### 社会福祉法人守峯会

- 特別養護老人ホーム田鶴苑(介護老人福祉施設-短期入所事業)  
〒649-0316 和歌山県有田市宮崎町911 電話 0737-82-6644 FAX 0737-82-6609
- デイサービスセンター田鶴苑(通所介護事業)
- 訪問介護田鶴苑(訪問介護事業)
- 有田市在宅介護支援センター(居宅介護支援事業)
- 特別養護老人ホーム愛宕苑(介護老人福祉施設-短期入所事業)  
〒649-0305 和歌山県有田市港町9-1 電話 0737-82-0600 FAX 0737-82-0606
- デイサービスセンター愛宕苑(通所介護事業)
- ケアハウス愛宕苑(地域密着型特定施設入居者生活介護事業)
- グループホーム愛宕苑(認知症対応型共同生活介護事業)  
〒649-0305 和歌山県有田市港町29-1 電話 0737-23-7177 FAX 0737-83-5501
- 特別養護老人ホームありだ橋苑(介護老人福祉施設-短期入所事業)  
〒649-0314 和歌山県有田市野639-2 電話 0737-83-6255 FAX 0737-83-6260
- デイサービスセンターありだ橋苑(通所介護事業)
- 養護老人ホーム長寿荘(養護老人ホーム)  
〒649-0315 和歌山県有田市山地57 電話 0737-82-2946 FAX 0737-83-2640

# さくら通信



## 腎臓内科診療のご案内

腎臓は水・電解質代謝や血圧調整などを介して生体の恒常性維持に重要な臓器であり、その異常は全身に広く影響を与えます。また、腎臓は「沈黙の臓器」とも言われ、初期には自覚症状が少なく症状が出にくいとされていますが、症状が進行すると腎不全状態に陥り透析が必要となるため、早期診断と適切な治療を行い、進行を防ぐことが重要となります。

当院 腎臓内科では、尿蛋白や血尿などの尿検査異常や慢性腎臓病を中心に診療を行っており、慢性腎臓病の患者さんに対しては、腎センターと連携しながら保存期治療から透析導入・維持期まで継続した医療を提供しています。

腎臓病に関してお困りのことがありましたらお気軽にお問い合わせください。



【診察日】	火・金	9:00~12:00
【診察医】	火 金	小田 稔 腎センター長 成川 暢彦 院長

## 専門外来のご案内

●脳神経内科(予約制)	水・金	9:00~12:00	●脳神経外科	木(第1・3・4週)	9:00~12:00
●皮膚科	火・木	10:00~12:00 14:00~17:00	●婦人科	月・火・水・金 土	9:00~15:00 9:00~12:00

## 腎センターの取り組み

当腎センターは、現在ベッド数が33床あり、血液透析をはじめオンラインHDF-I—HDFからLDL吸着療法・GCAP療法の実施や腹膜透析の管理を行っています。

(一社)日本透析医学会認定施設と(一社)日本アフェリシス学会施設認定病院の認定を受けており、日本透析医学会認定医・指導医の常勤医師2名をはじめ、和歌山県立医科大学腎臓内科 准教授 大矢昌樹医師による診察を実施しています。

また、当院では透析治療中に運動療法やフットケアを実施しており、リハビリスタッフによる運動機能評価や運動指導、透析スタッフによる下肢末梢動脈疾患の重症化予防なども行い、看護師・臨床工学技士・薬剤師・管理栄養士・理学療法士などの各スタッフが協働し、透析患者さんのQOL向上に努めています。

さらにシャントトラブルに対しても手術・インターベンション治療など迅速に実施しているほか、各種合併症に対しても、近隣医療機関と連携しながら対応しています。



成川院長による回診の様子



透析中の運動療法場面

### 透析治療時間

月水金 8:10~13:00 13:30~22:00 火木土 8:10~17:00

※送迎サービスも実施しています(要相談)

◎ご相談・ご案内は、TEL:0737-83-0078

地域連携室・腎センターまでご連絡をお願いします。

### ●防災訓練 (令和3年6月29日)

有田市消防隊員の指導の下、夜間に病棟で火災が発生した想定で消火避難訓練を実施しました。夜間という少ない人数の中、役割を分担し迅速な対応ができるように取り組みました。また、参加したスタッフは消火器や消火ホースの使い方・避難経路の再確認を行いました。

消火避難訓練終了後には、消防隊員によるAEDに関する講習も行われました。



### ●研修参加優秀施設表彰銅賞

日本慢性期医療協会総会にて、2020年度研修参加優秀施設表彰があり、当院は銅賞を頂きました。



## 医師紹介

内科 <sup>まるやま あんな</sup> 丸山 杏奈 医師

平成 31年3月 和歌山県立医科大学卒業  
平成 31年4月 和歌山県立医科大学付属病院初期研修  
令和 3年4月 和歌山県立医科大学 第一内科 学内助教



令和3年の4月より、桜ヶ丘病院の木曜日内科外来を担当させていただいており、健康診断や一般内科を中心に診療をさせていただいています。地元という恵まれた環境で、地域の方々の温かみを感じながら勤務できることは大変嬉しいことでもありますし励みにもなっております。糖尿病を中心とした生活習慣病は、年々増えてきております。また生活習慣病は、気づかぬうちに進行し、合併症を引き起こす病気です。薬物治療だけでなく、受診のきっかけづくりや食事指導を含め、地元の人たちに貢献できるように頑張っていきたいと思っております。

患者さん一人ひとりを大切に、コミュニケーションを密にすることによって「治療」と「予防」の両面から健康管理の手助けができるように、これからも努めてまいります。

### ●第45回桜ヶ丘病院研究発表会(令和3年5月8日)

今回は感染対策を考慮し、当院および守厓会の複数会場から参加するWeb形式で行い、各部門・委員会から7演題の発表がありました。

#### 最優秀賞

「転倒転落防止への取り組み」

5階病棟 看護師 南村 幸子

#### 優秀賞

「特定抗生剤使用患者への早期介入による効果」

ICT(感染制御チーム) 薬剤師 湯瀬 敦

「透析患者の服薬状況把握と支援を試みて」

腎センター 看護師 谷中 賀也

「認知症患者の食欲低下に対して嗅覚刺激が食事摂取に及ぼす影響」

リハビリテーション科 言語聴覚士 水田 達也



### ●第24回さくら喫茶～認知症(予防)カフェ～(令和3年6月26日)



当院では地域住民の方々に認知症について楽しく学んで頂くため、定期的に“さくら喫茶”を開催しています。今回は、身体と頭を使った健康体操や手作り写真立て作りを行いました。参加された方々はそれぞれ好きな形や色の飾りをつけ、思い思いに写真立てを作り喜んでいただけました。